

寝屋川市の就学前教育は、ここに力を入れます

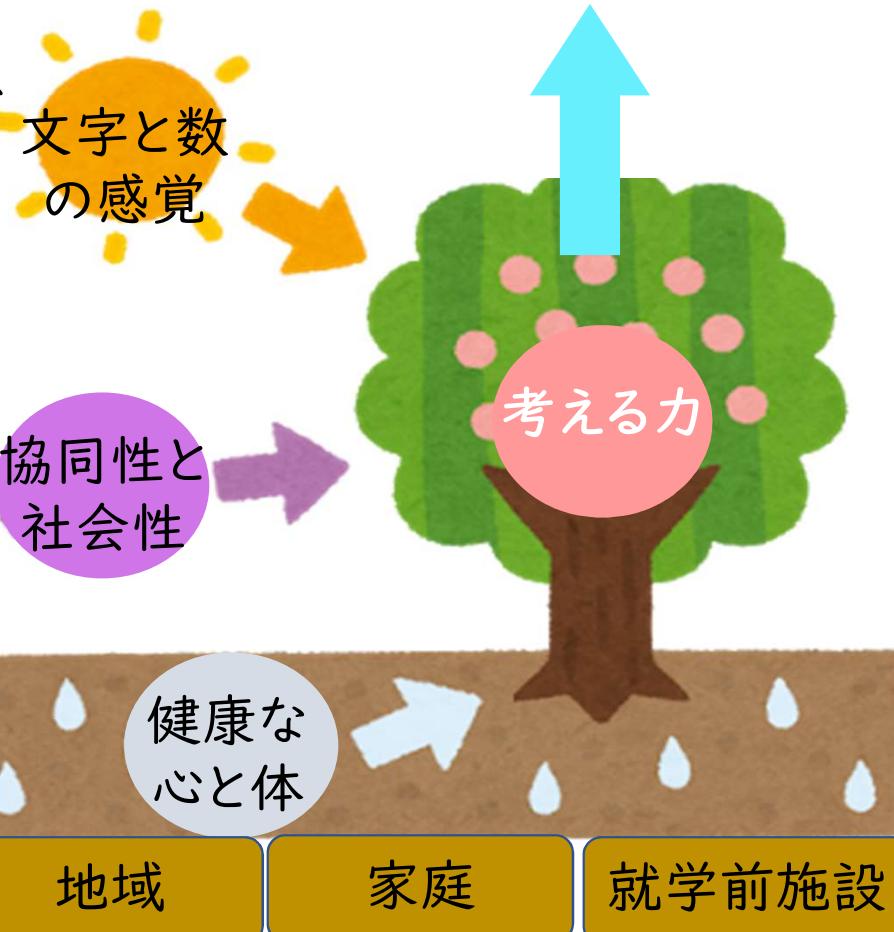
資料1

めざす子ども像は、「考える力を身に付けた たくましく生き抜く子」

「考える力」を身に付け、
「たくましく生き抜く子」を育むために、
①文字と言葉・数の感覚
②協同性と社会性
③健康な心と体
を大切に取組を進めます。

「文字と言葉・数の感覚」

文字遊びの活動を生かすことで、ひらがなの習得につながります。英語村等を実施し、コミュニケーション能力を高めます。数量感覚を養う活動を遊びの中に組み込み、足し算や引き算につながる数の概念を養います。



地域

家庭

就学前施設

「協同性・社会性」

幅広い年齢層の中で、集団遊びや仲間づくりを体験することで、協同性や自立心を育みます。異年齢の児童生徒や乳幼児と交流したり触れ合ったりすることで、社会性や思考力を育み、豊かな感性と表現する力を育成します。

「健康な心と体」

市立小中学校と連携して、給食交流を実施したり、遊びをとおして、道徳教育につながる体験をすることによって、健康な心と体を育成します。